

議案審議

副市長に松田英基氏



松田英基 副市長

令和4年第1回花巻市議会定例会は2月25日から3月16日までの20日間の日程で開かれました。

初日の本会議では、市長施政方針および教育長演説が行われ、提出議案についての説明がなされたほか、令和4年度花巻市予算は、議長を除く全議員で特別委員会を設置し、審査することとしました。

3月1日から3日までは、一般質問に議員14人が登壇し、市政について質問しました。

3月4日には議案審議を行い、全議案を原案のとおり可決したほか、花巻市教育委員の任命については、菅谷眞喜子氏（再任）、衣更着潤氏（再任）をそれぞれ全会一致で同意しました。また、議員発議により、「ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議を求める動議が出され、審議の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

3月9日から11日までは予算特別委員会が開かれ、令和4年度花巻市一般会計予算（歳入歳出総額481億6466万円）および各特別会計予算等について原案のとおり可決すべきものと決し、最終日の本会議で可決しました。また、定例会最終日には、花巻市副市長の選任に關し同意を求めることについて追加提案され、3月31日をもって退任する藤原忠雅副市長の後任に、松田英基氏を選任することについて全会一致で同意しました。

主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

花巻市認知症高齢者グループホーム条例の一部を改正する条例

可決

要旨・・・介護保険法の一部改正に伴い、認知症高齢者グループホームの利用料金のうち、介護費用自己負担金の算定基準額について、所要の改正をするもの。

質 疑

○質問・・・改正による利用者の負担増はないか。月々の利用額の上限を超えた場合、高額介護サービス費の支給に変わりはないか伺う。

答弁・・・現在利用している方の負担増はない。また、高額介護サービス費の支給に変更はない。

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議を可決



賛成討論をする羽山るみ子議員



議員発議案の説明をする若柳良明議員

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議

ロシアは2022年2月24日、ウクライナへ軍事侵攻を行った。

これは、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙である。武力を背景とした現状変更への行為は明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので看過することができない。

よって、ロシアに対し、ウクライナへの軍による攻撃や主権侵害、核兵器の使用を示唆する発言に断固として抗議するとともに、軍を即時無条件で撤退させるよう強く求める。

いま、緊急に求められるのは、ウクライナの人々の命と主権を守ることである。

花巻市議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に強く反対する。

以上、決議する。

令和4年3月4日

岩手県花巻市議会

花巻市議会は3月4日、令和4年第1回花巻市議会定例会において、若柳良明議員、横田忍議員、佐藤峰樹議員、羽山るみ子議員、藤井幸介議員、照井明子議員が連名でロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議案を発議し、これを直ちに審議。全会一致で可決しました。

この決議は、ロシアの武力によるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともにロシア軍のウクライナからの即時撤退と、ウクライナの人々の命と主権を守ることを強く求めるものです。

また、ウクライナ危機への人道的支援や救援活動を支援するため、在日ウクライナ大使館に議員全員で寄付を行いました。